

# 治験の流れ

## はじめの診察

- はじめに治験担当医師やCRC(治験コーディネーター)などから治験に関する詳しい説明を受けます。

## 事前説明

- 治験の目的や方法、検査の内容、来院回数、その治験薬(くすりの候補)の予測される効き目と副作用などが書かれた説明書が渡されます。
- 疑問点などがあれば治験担当医師に質問し、納得いくまで確認してください。

## 同意署名

- 治験の内容を理解し、治験に参加することに納得したら同意書に署名と日付を記載してください。

## 参加条件の確認

- 参加条件は治験によって異なります。治験の対象とされる病気の程度、これまでの経過、他の病気をしていないこと、決められた病院への通院できること、年齢・性別などが治験ごとに詳細に決められています。
- 治験参加に同意した人は、その条件に合うか診察や検査をします。その結果によっては参加できない場合もあります。

## 治験薬の使用

- 治験担当医師から指示された用法・用量を守って、一定期間治験薬を使います。

## 診察検査

- 治験によっては来院回数が増えることがあります。治験参加中は検査を行い、体調の変化を詳しく調べます。
- もちろん参加者本人も体調に変化があればすぐに治験担当医師に知らせます。